

微破壊・非破壊試験のことなら・・・

環境防災へ ご一報ください！

当社は、創立（昭和39年）当時、コンクリートの試験・評価を主な業務としたコンクリートコンサルタントとして発足しました
長年かけて培った技術力で、現場施工をサポートいたします

微破壊・非破壊試験

微破壊・非破壊試験による
構造体コンクリート強度測定試験

四国地整管内 実績NO.1！

構造体コンクリートの強度を、微破壊・非破壊試験で測定します！

非破壊試験 現地測定状況



超音波法（土研法）による強度測定



表面2点法（土研法）による強度測定

非破壊試験

衝撃弾性波・超音波試験

非破壊試験は、コンクリート構造物において、完成後可視となる部分を標準として試験します。

構造物を一切傷つけず、構造体コンクリートの強度を把握することが出来ます。

当社は、衝撃弾性波試験（表面2点法）及び超音波試験に対応することが出来、皆様のニーズにあったサービスをご提供します。

「微破壊・非破壊試験を用いたコンクリート強度推定（超音波法・表面2点法）」講習会参加技能取得者 4名在籍

ボス供試体割取り状況



ボス供試体圧縮試験状況



微破壊試験

ボス供試体

微破壊試験は、コンクリート構造物において、完成後不可視となる部分を標準として試験します。当社は、**圧縮試験機を所有**しており、一貫したサービスをご提供します。

鉄筋探査

非破壊試験（電磁波レーダ法・電位誘導法）を用いた配筋及びかぶり測定試験

コンクリート構造物中の配筋状態・かぶりの測定を、非破壊にて測定いたします！



電磁波レーダ法（RCレーダ）

●電磁波レーダ法は、橋梁下部工を対象とし、柱部3断面、張出部2箇所を標準として調査します。工程に支障の及ばない範囲でコンクリートの養生期間を可能な限り確保した上で測定します。



電磁誘導法（プロフォメータ）

●電磁誘導法は、橋梁上部工を対象とし、1径間当り2断面を標準とし、応力が大きく作用する箇所や隅角部等施工に際してかぶり不足が懸念される箇所、コンクリートの剥離の可能性がある箇所などから測定します。

NDT「コンクリート中の配筋探査講習会」修了者在籍